

# 四半期報告書

(第32期第1四半期)

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

---

# 四 半 期 報 告 書

---

- 1 本書は四半期報告書を金融商品取引法第27条の30の2に規定する開示用電子情報処理組織(EDINET)を使用し提出したデータに目次及び頁を付して出力・印刷したものであります。
- 2 本書には、上記の方法により提出した四半期報告書に添付された四半期レビュー報告書及び上記の四半期報告書と同時に提出した確認書を末尾に綴じ込んでおります。

# 目 次

|                                      | 頁  |
|--------------------------------------|----|
| 【表紙】 .....                           | 1  |
| 第一部 【企業情報】 .....                     | 2  |
| 第1 【企業の概況】 .....                     | 2  |
| 1 【主要な経営指標等の推移】 .....                | 2  |
| 2 【事業の内容】 .....                      | 3  |
| 3 【関係会社の状況】 .....                    | 3  |
| 4 【従業員の状況】 .....                     | 3  |
| 第2 【事業の状況】 .....                     | 4  |
| 1 【生産、受注及び販売の状況】 .....               | 4  |
| 2 【事業等のリスク】 .....                    | 6  |
| 3 【経営上の重要な契約等】 .....                 | 6  |
| 4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】 ..... | 6  |
| 第3 【設備の状況】 .....                     | 8  |
| 第4 【提出会社の状況】 .....                   | 9  |
| 1 【株式等の状況】 .....                     | 9  |
| 2 【株価の推移】 .....                      | 10 |
| 3 【役員の状況】 .....                      | 10 |
| 第5 【経理の状況】 .....                     | 11 |
| 1 【四半期連結財務諸表】 .....                  | 12 |
| 2 【その他】 .....                        | 22 |
| 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】 .....            | 23 |

四半期レビュー報告書

確認書

## 【表紙】

|            |  |
|------------|--|
| 【提出書類】     | 四半期報告書   |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項   |
| 【提出先】      | 関東財務局長   |
| 【提出日】      | 平成22年8月12日   |
| 【四半期会計期間】  | 第32期第1四半期(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)  |
| 【会社名】      | 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社   |
| 【英訳名】      | ITOCHU Techno-Solutions Corporation  |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 奥田 陽一  |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号  |
| 【電話番号】     | (03)6203-5000(代表)  |
| 【事務連絡者氏名】  | 財務経理部長 矢板 邦彦   |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号  |
| 【電話番号】     | (03)6203-5000(代表)  |
| 【事務連絡者氏名】  | 財務経理部長 矢板 邦彦   |
| 【縦覧に供する場所】 | 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 大阪支店<br>(大阪市淀川区宮原三丁目4番30号)<br>伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 名古屋支店<br>(名古屋市中区錦一丁目5番11号)<br>株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

## 第一部 【企業情報】

### 第 1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次   | 第31期<br>第 1 四半期<br>連結累計(会計)期間     | 第32期<br>第 1 四半期<br>連結累計(会計)期間     | 第31期                              |
|--|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間                                       | 自 平成21年 4 月 1 日<br>至 平成21年 6 月30日 | 自 平成22年 4 月 1 日<br>至 平成22年 6 月30日 | 自 平成21年 4 月 1 日<br>至 平成22年 3 月31日 |
| 売上高 (百万円)                                  | 59,691                            | 56,286                            | 290,391                           |
| 経常利益 (百万円)                                 | 860                               | 454                               | 21,627                            |
| 四半期(当期)純利益又は<br>四半期純損失(△) (百万円)            | 353                               | △425                              | 12,461                            |
| 純資産額 (百万円)                                 | 145,752                           | 151,835                           | 155,118                           |
| 総資産額 (百万円)                                 | 212,991                           | 219,755                           | 233,230                           |
| 1株当たり純資産額 (円)                              | 2,268.86                          | 2,365.30                          | 2,415.65                          |
| 1株当たり四半期(当<br>期)純利益又は1株当<br>り四半期純損失(△) (円) | 5.52                              | △6.65                             | 194.62                            |
| 潜在株式調整後<br>1株当たり四半期<br>(当期)純利益 (円)         | —                                 | —                                 | —                                 |
| 自己資本比率 (%)                                 | 68.2                              | 68.9                              | 66.3                              |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー (百万円)                 | 10,067                            | △3,855                            | 25,261                            |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー (百万円)                 | △25                               | △537                              | △1,379                            |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー (百万円)                 | △3,093                            | △3,531                            | △7,202                            |
| 現金及び現金同等物の<br>四半期末(期末)残高 (百万円)             | 64,150                            | 65,930                            | 73,832                            |
| 従業員数 (人)                                   | 7,037                             | 7,157                             | 6,988                             |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 第31期第 1 四半期連結累計(会計)期間及び第31期の潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、また、第32期第 1 四半期連結累計(会計)期間の潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、かつ潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2 【事業の内容】

当社グループは、当社、当社の親会社、子会社11社及び関連会社4社により構成されており、コンピュータ・ネットワークシステムの販売・保守、ソフトウェア受託開発、データセンターサービス、サポート等を行っております。

当第1四半期連結会計期間において、当社及び当社の関係会社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 3 【関係会社の状況】

当第1四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

## 4 【従業員の状況】

### (1) 連結会社の状況

平成22年6月30日現在

|         |              |
|---------|--------------|
| 従業員数(人) | 7,157[3,722] |
|---------|--------------|

(注) 従業員数は就業人員数であり、当社グループ(当社及び連結子会社)からグループ外への出向者を除き、グループ外から当社グループへの出向者を含めております。また、臨時雇用者数は [ ] 内に当第1四半期連結会計期間の平均人員を外数で記載しております。なお、臨時雇用者には、契約社員及び派遣社員を含めております。

### (2) 提出会社の状況

平成22年6月30日現在

|         |              |
|---------|--------------|
| 従業員数(人) | 3,965[2,105] |
|---------|--------------|

(注) 従業員数は就業人員数であり、当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含めております。また、臨時雇用者数は [ ] 内に当第1四半期会計期間の平均人員を外数で記載しております。なお、臨時雇用者には、契約社員及び派遣社員を含めております。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【生産、受注及び販売の状況】

#### (1) 生産実績

当第1四半期連結会計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称         | 金額(百万円) | 前年同四半期比(%) |
|------------------|---------|------------|
| ソリューションビジネスセグメント | 6,203   | —          |
| サービスビジネスセグメント    | 229     | —          |
| 合計               | 6,433   | —          |

(注) 上記の金額は外注費を除くシステム開発にかかる発生原価によっており、消費税等は含まれておりません。

#### (2) 商品仕入実績

当第1四半期連結会計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称         | 金額(百万円) | 前年同四半期比(%) |
|------------------|---------|------------|
| ソリューションビジネスセグメント | 17,721  | —          |
| サービスビジネスセグメント    | —       | —          |
| 合計               | 17,721  | —          |

(注) 上記の金額は仕入価格によっており、消費税等は含まれておりません。

#### (3) 受注状況

当第1四半期連結会計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称         | 受注高(百万円) | 前年同四半期比(%) | 受注残高(百万円) | 前年同四半期比(%) |
|------------------|----------|------------|-----------|------------|
| ソリューションビジネスセグメント | 58,399   | —          | 133,040   | —          |
| サービスビジネスセグメント    | 4,755    | —          | 3,512     | —          |
| 合計               | 63,155   | —          | 136,552   | —          |

(注) 上記の金額は販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

(4) 販売実績

当第1四半期連結会計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称         | 金額(百万円) | 前年同四半期比(%) |
|------------------|---------|------------|
| ソリューションビジネスセグメント | 53,805  | —          |
| サービスビジネスセグメント    | 12,128  | —          |
| 報告セグメント計         | 65,934  | —          |
| 調整額              | △9,647  | —          |
| 合計               | 56,286  | —          |

(注) 1. セグメント間の取引については、調整額において消去しております。

2. 前第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結会計期間における業種別の販売実績並びにその構成比は、次のとおりであります。

| 業種     | 前第1四半期連結会計期間<br>(自平成21年4月1日<br>至平成21年6月30日) |        | 当第1四半期連結会計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年6月30日) |        |
|--------|---|--------|---|--------|
|        | 金額(百万円)                                     | 構成比(%) | 金額(百万円)                                     | 構成比(%) |
| 通信・放送  | 17,542                                      | 29.4   | 16,702                                      | 29.7   |
| 電気     | 3,174                                       | 5.3    | 2,942                                       | 5.2    |
| 製造等    | 10,125                                      | 17.0   | 9,320                                       | 16.6   |
| 情報サービス | 12,473                                      | 20.9   | 11,824                                      | 21.0   |
| 公共     | 3,927                                       | 6.6    | 2,538                                       | 4.5    |
| 商業・運輸  | 5,198                                       | 8.7    | 4,119                                       | 7.3    |
| 金融・保険  | 4,149                                       | 6.9    | 5,006                                       | 8.9    |
| その他    | 3,101                                       | 5.2    | 3,831                                       | 6.8    |
| 合計     | 59,691                                      | 100.0  | 56,286                                      | 100.0  |

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。



## 2 【事業等のリスク】

当第1四半期連結会計期間において、当社グループの経営成績、株価及び財務状況等に影響を及ぼす可能性のあるリスクについて重要な変更はありません。

## 3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、下記の販売代理店契約を締結（更新）しております。

| 契約締結先                          | 契約形態                        | 契約期間                         | 契約内容   | 取引開始日               |
|--------------------------------|-----------------------------|------------------------------|--|---------------------|
| 日本オラクルインフォメーションシステムズ(株)<br>(注) | 販売代理店契約<br>(伊藤忠商事(株)との三者契約) | 平成22年7月1日から<br>平成22年10月15日まで | 日本国内での旧Sun Microsystems, Inc. 製品の販売及びライセンス管理・メンテナンス・サポートを行う。 | 昭和59年4月より<br>製品販売開始 |

(注) 平成22年6月1日付でサン・マイクロシステムズ(株)は、同社に統合されました。

## 4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループが判断したものであります。

### (1) 業績の状況

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や個人消費の持ち直しなど緩やかな回復が見られる一方で、海外経済の下振れが懸念されるなど、依然として先行きに不透明感の残る状況となりました。情報サービス産業におきましては、受注環境の改善の兆しは見られるものの、企業のシステム投資に対する慎重な姿勢は依然として強く、引き続き厳しい状況が継続いたしました。

このような状況下、当社グループにおきましては、平成22年度を「成長の年」と位置付け、新たな取り組みとして、クラウドビジネス拡大に向け、(株)ワークスアプリケーションズと業務提携に向けた基本合意を行ったほか、低炭素社会実現に向けた共同実証プロジェクトである「Green Crossover Project」や「次世代送配電系統最適制御技術実証事業」へ参画いたしました。

営業活動につきましては、通信業界向けではデータトラフィック増加を背景にしたシステム増強や、新規通信規格導入に伴うネットワーク構築のビジネスが伸長したほか、金融業界向けでは大手金融機関の市場系システムの構築案件、製造業向けではシステム仮想化統合化案件、流通業界向けでは基幹システムや商流システムの構築案件などの獲得に注力いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の業績は、製品販売は概ね前年と同水準を維持するも、開発およびサービスビジネスが減少し、売上高は56,286百万円（前年同期比5.7%減）となりました。利益面では、ビジネス内製化に伴う外部人件費の抑制や継続的な経費削減等により販売費及び一般管理費は削減できたものの、減収に伴う利益減の影響により、営業利益は400百万円（同57.0%減）、経常利益は454百万円（同47.2%減）となりました。また、四半期純損益につきましては、資産除去債務に関する会計基準の適用により679百万円の特別損失を計上したため、425百万円の四半期純損失（前年同期は353百万円の利益）となりました。

ソリューションビジネスセグメントは金融システム事業グループ等で収益が増加したものの、情報通信システム事業グループや流通システム第1・2事業グループを中心に減少し、売上高は53,805百万円、営業利益は1,939百万円となりました。サービスビジネスセグメントは保守・運用サービス事業グループや連結子会社において収益が減少し、売上高は12,128百万円、営業利益は2,301百万円となりました。

(注) 上記セグメントの売上高及び営業利益には、当社グループ内取引において生じた金額を含んでおります。

## (2) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて13,474百万円減少し、219,755百万円となりました。これは、主に前払費用の増加が7,357百万円あったものの、受取手形及び売掛金の減少が21,580百万円あったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて10,191百万円減少し、67,920百万円となりました。これは、主に前受収益の増加が6,182百万円あったものの、支払手形及び買掛金の減少が8,823百万円、未払法人税等の減少が6,971百万円あったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて3,283百万円減少し、151,835百万円となりました。これは、主に配当金の支払いによる減少が2,881百万円、四半期純損失による減少が425百万円あったことによるものであります。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ7,902百万円減少し、65,930百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な内容は、次のとおりであります。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、使用した資金は3,855百万円となりました。これは、売上債権の回収と仕入債務の支払との差額で12,762百万円の資金回収となった一方で、法人税等の支払により6,776百万円、たな卸資産の増加により6,155百万円、賞与引当金の減少により3,616百万円の資金使用があったこと等によるものであります。

前第1四半期連結会計期間との比較では、売上債権の回収と仕入債務の支払との差額で6,493百万円、たな卸資産の増加額で3,874百万円、未払消費税等の減少で1,066百万円の支出の増加となったこと等により10,067百万円の資金獲得から、3,855百万円の資金使用となっております。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は537百万円となりました。これは、投資有価証券の売却による収入で345百万円、預け金の減少で221百万円、投資事業組合からの分配による収入で104百万円の資金回収があったものの、有形固定資産の取得により785百万円、無形固定資産の取得により451百万円の資金使用があったこと等によるものであります。

前第1四半期連結会計期間との比較では、投資有価証券の売却による収入で343百万円、投資事業組合からの分配による収入で104百万円増加したものの、有形固定資産の取得が654百万円、無形固定資産の取得が207百万円増加したこと等により、使用した資金は511百万円の減少となっております。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は3,531百万円となりました。これは主として、配当金の支払2,883百万円によるものであります。

前第1四半期連結会計期間との比較では、配当金の支払が319百万円増加したこと等により、使用した資金は438百万円増加しております。

## (4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結会計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

## (5) 研究開発活動

当社グループの当第1四半期連結会計期間における研究開発費は、130百万円（全額ソリューションビジネスセグメント）であります。

なお、当第1四半期連結会計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3 【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第1四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第1四半期連結会計期間において、前連結会計年度末に計画中であった重要な設備の新設、除却等について、重要な変更並びに重要な設備計画の完了はありません。

また、当第1四半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設、除却等の計画はありません。

## 第4 【提出会社の状況】

### 1 【株式等の状況】

#### (1) 【株式の総数等】

##### ① 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 246,000,000 |
| 計    | 246,000,000 |

##### ② 【発行済株式】

| 種類   | 第1四半期会計期間<br>末現在発行数(株)<br>(平成22年6月30日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(平成22年8月12日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容               |
|------|--|---------------------------------|------------------------------------|------------------|
| 普通株式 | 64,500,000                             | 64,500,000                      | 東京証券取引所<br>(市場第一部)                 | 単元株式数は100株であります。 |
| 計    | 64,500,000                             | 64,500,000                      | —                                  | —                |

#### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

#### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

#### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

#### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                      | 発行済株式<br>総数増減数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(千株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|--------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 平成22年4月1日～<br>平成22年6月30日 | —                      | 64,500                | —               | 21,763         | —                     | 33,076               |

#### (6) 【大株主の状況】

大量保有報告書等の写しの送付等がなく、当第1四半期会計期間において、大株主の異動は把握しておりません。

### (7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、直前の基準日(平成22年3月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

#### ① 【発行済株式】

平成22年3月31日現在

| 区分             | 株式数(株)          | 議決権の数(個) | 内容             |
|----------------|-----------------|----------|----------------|
| 無議決権株式         | —               | —        | —              |
| 議決権制限株式(自己株式等) | —               | —        | —              |
| 議決権制限株式(その他)   | —               | —        | —              |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 470,300    | —        | —              |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 63,954,300 | 639,543  | —              |
| 単元未満株式         | 普通株式 75,400     | —        | 1単元(100株)未満の株式 |
| 発行済株式総数        | 64,500,000      | —        | —              |
| 総株主の議決権        | —               | 639,543  | —              |

- (注) 1. 「完全議決権株式(その他)」欄には、(株)証券保管振替機構名義の株式が1,200株含まれております。  
また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数12個が含まれております。  
2. 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式99株が含まれております。

#### ② 【自己株式等】

平成22年3月31日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称    | 所有者の住所              | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|-------------------|---------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| 伊藤忠テクノソリューションズ(株) | 東京都千代田区霞が関<br>3-2-5 | 470,300              | —                    | 470,300             | 0.73                               |
| 計                 | —                   | 470,300              | —                    | 470,300             | 0.73                               |

## 2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

| 月別    | 平成22年4月 | 5月    | 6月    |
|-------|---------|-------|-------|
| 最高(円) | 3,590   | 3,625 | 3,710 |
| 最低(円) | 3,030   | 3,025 | 3,150 |

(注) 最高・最低株価は、東京証券取引所市場第一部におけるものであります。

## 3 【役員状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期報告書の提出日までにおいて、役員の変動はありません。

## 第5 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

前第1四半期連結会計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)及び前第1四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第1四半期連結会計期間(平成22年4月1日から平成22年6月30日まで)及び当第1四半期連結累計期間(平成22年4月1日から平成22年6月30日まで)は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第1四半期連結会計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)及び前第1四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第1四半期連結会計期間(平成22年4月1日から平成22年6月30日まで)及び当第1四半期連結累計期間(平成22年4月1日から平成22年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|             | 当第1四半期連結会計期間末<br>(平成22年6月30日) | 前連結会計年度末に係る<br>要約連結貸借対照表<br>(平成22年3月31日) |
|-------------|-------------------------------|--|
| <b>資産の部</b> |                               |  |
| 流動資産        |                               |  |
| 現金及び預金      | 29,061                        | 35,963                                   |
| 受取手形及び売掛金   | 36,799                        | 58,379                                   |
| 有価証券        | 36,997                        | 37,996                                   |
| 商品          | 11,088                        | 8,176                                    |
| 仕掛品         | ※1 7,877                      | ※1 5,065                                 |
| 保守用部材       | 6,687                         | 6,255                                    |
| 前払費用        | 20,011                        | 12,654                                   |
| その他         | 18,659                        | 17,145                                   |
| 貸倒引当金       | △3                            | △10                                      |
| 流動資産合計      | 167,179                       | 181,627                                  |
| 固定資産        |                               |  |
| 有形固定資産      | ※2 30,593                     | ※2 29,742                                |
| 無形固定資産      | 6,529                         | 5,960                                    |
| 投資その他の資産    |                               |  |
| その他         | 15,518                        | 15,968                                   |
| 貸倒引当金       | △66                           | △68                                      |
| 投資その他の資産合計  | 15,452                        | 15,900                                   |
| 固定資産合計      | 52,575                        | 51,602                                   |
| 資産合計        | 219,755                       | 233,230                                  |
| <b>負債の部</b> |                               |  |
| 流動負債        |                               |  |
| 支払手形及び買掛金   | 16,208                        | 25,032                                   |
| 未払法人税等      | 211                           | 7,182                                    |
| 前受収益        | 21,867                        | 15,685                                   |
| 賞与引当金       | 2,396                         | 6,012                                    |
| 受注損失引当金     | 157                           | 35                                       |
| アフターコスト引当金  | 386                           | 499                                      |
| その他         | 16,218                        | 15,183                                   |
| 流動負債合計      | 57,446                        | 69,631                                   |
| 固定負債        |                               |  |
| 退職給付引当金     | 312                           | 298                                      |
| 資産除去債務      | 1,194                         | —  |
| その他         | 8,966                         | 8,182                                    |
| 固定負債合計      | 10,474                        | 8,480                                    |
| 負債合計        | 67,920                        | 78,111                                   |

(単位：百万円)

|              | 当第1四半期連結会計期間末<br>(平成22年6月30日) | 前連結会計年度末に係る<br>要約連結貸借対照表<br>(平成22年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 純資産の部        |                               |  |
| 株主資本         |                               |  |
| 資本金          | 21,763                        | 21,763                                   |
| 資本剰余金        | 33,076                        | 33,076                                   |
| 利益剰余金        | 97,732                        | 101,040                                  |
| 自己株式         | △1,386                        | △1,386                                   |
| 株主資本合計       | 151,185                       | 154,492                                  |
| 評価・換算差額等     |                               |  |
| その他有価証券評価差額金 | 314                           | 235                                      |
| 繰延ヘッジ損益      | △13                           | 4  |
| 為替換算調整勘定     | △38                           | △60                                      |
| 評価・換算差額等合計   | 263                           | 180                                      |
| 少数株主持分       | 386                           | 445                                      |
| 純資産合計        | 151,835                       | 155,118                                  |
| 負債純資産合計      | 219,755                       | 233,230                                  |



(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                               | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成21年4月1日<br>至平成21年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年6月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| 売上高                           | 59,691                                      | 56,286                                      |
| 売上原価                          | 44,546                                      | 42,065                                      |
| 売上総利益                         | 15,144                                      | 14,220                                      |
| 販売費及び一般管理費                    | ※ 14,214                                    | ※ 13,820                                    |
| 営業利益                          | 929   | 400   |
| 営業外収益                         |   |   |
| 受取利息                          | 33  | 21  |
| 受取配当金                         | 34  | 35  |
| 持分法による投資利益                    | —   | 13  |
| その他                           | 56  | 49  |
| 営業外収益合計                       | 124   | 119   |
| 営業外費用                         |   |   |
| 支払利息                          | 54  | 45  |
| 持分法による投資損失                    | 97  | —   |
| 投資事業組合運用損                     | 26  | 4   |
| その他                           | 15  | 14  |
| 営業外費用合計                       | 194   | 65  |
| 経常利益                          | 860   | 454   |
| 特別利益                          |   |   |
| 投資有価証券売却益                     | —   | 293   |
| 貸倒引当金戻入額                      | 4   | 4   |
| 特別利益合計                        | 4   | 297   |
| 特別損失                          |   |   |
| 固定資産除却損                       | 7   | —   |
| 減損損失                          | 14  | —   |
| 投資有価証券評価損                     | —   | 372   |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額           | —   | 679   |
| 特別損失合計                        | 21  | 1,051                                       |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 843   | △299  |
| 法人税、住民税及び事業税                  | 139   | △6  |
| 法人税等調整額                       | 343   | 97  |
| 法人税等合計                        | 483   | 91  |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△)            | —   | △390  |
| 少数株主利益                        | 6   | 35  |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△)             | 353   | △425  |

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

|                               | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成21年4月1日<br>至平成21年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年6月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>       |   |   |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 843   | △299  |
| 減価償却費                         | 1,428                                       | 1,522                                       |
| 減損損失                          | 14  | —   |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額           | —   | 679   |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少)               | △13   | △8  |
| 賞与引当金の増減額(△は減少)               | △3,385                                      | △3,616                                      |
| 受注損失引当金の増減額(△は減少)             | △37   | 121   |
| アフターコスト引当金の増減額(△は減少)          | 180   | △113  |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少)             | 2   | 14  |
| 受取利息及び受取配当金                   | △68   | △56   |
| 支払利息                          | 54  | 45  |
| 持分法による投資損益(△は益)               | 97  | △13   |
| 投資事業組合運用損益(△は益)               | 26  | 4   |
| 投資有価証券売却損益(△は益)               | —   | △293  |
| 固定資産除却損                       | 7   | —   |
| 投資有価証券評価損益(△は益)               | —   | 372   |
| 売上債権の増減額(△は増加)                | 29,276                                      | 21,586                                      |
| たな卸資産の増減額(△は増加)               | △2,280                                      | △6,155                                      |
| 仕入債務の増減額(△は減少)                | △10,020                                     | △8,823                                      |
| 未払消費税等の増減額(△は減少)              | △834  | △1,901                                      |
| その他の資産の増減額(△は増加)              | △6,833                                      | △9,827                                      |
| その他の負債の増減額(△は減少)              | 8,401                                       | 9,651                                       |
| 小計                            | 16,860                                      | 2,889                                       |
| 利息及び配当金の受取額                   | 116   | 77  |
| 利息の支払額                        | △54   | △45   |
| 法人税等の支払額                      | △6,855                                      | △6,776                                      |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー              | 10,067                                      | △3,855                                      |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>       |   |   |
| 定期預金の預入による支出                  | △139  | —   |
| 定期預金の払戻による収入                  | 137   | —   |
| 有形固定資産の取得による支出                | △131  | △785  |
| 無形固定資産の取得による支出                | △243  | △451  |
| 無形固定資産の売却による収入                | —   | 30  |
| 投資有価証券の取得による支出                | △30   | △0  |
| 投資有価証券の売却による収入                | —   | 345   |
| 投資事業組合からの分配による収入              | —   | 104   |
| 預け金の純増減額(△は増加)                | 377   | 221   |
| その他                           | 4   | △1  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー              | △25   | △537  |

(単位：百万円)

|                      | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成21年4月1日<br>至平成21年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年6月30日) |
|----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     |   |   |
| 自己株式の取得による支出         | △0  | △0  |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △482  | △553  |
| 配当金の支払額              | △2,563                                      | △2,883                                      |
| 少数株主への配当金の支払額        | △47   | △94   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     | △3,093                                      | △3,531                                      |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額     | 21  | 22  |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)  | 6,969                                       | △7,902                                      |
| 現金及び現金同等物の期首残高       | 57,238                                      | 73,832                                      |
| 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額 | △57   | —   |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高     | ※ 64,150                                    | ※ 65,930                                    |

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

|                    | 当第1四半期連結会計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年6月30日)   |
|--------------------|---|
| 1. 連結の範囲に関する事項の変更  | (1) 連結の範囲の変更<br>平成22年4月1日付で(株)ひなり(連結子会社)を設立したため、連結の範囲に含めております。<br>(2) 変更後の連結子会社の数<br>11社  |
| 2. 会計処理基準に関する事項の変更 | 資産除去債務に関する会計基準の適用<br>当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号)を適用しております。<br>これにより、営業利益及び経常利益はそれぞれ19百万円減少し、税金等調整前四半期純損失は698百万円増加しております。<br>また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は1,258百万円であります。 |

【表示方法の変更】

|                       | 当第1四半期連結会計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年6月30日)   |
|-----------------------|---|
| (四半期連結損益計算書関係)        | 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号)に基づく「財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目を表示しております。  |
| (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係) | 「投資有価証券の売却による収入」については、前第1四半期連結累計期間において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示しておりましたが、重要性が高くなったため、当第1四半期連結累計期間より、区分掲記しております。<br>なお、前第1四半期連結累計期間の「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含まれる「投資有価証券の売却による収入」は、2百万円であります。 |

【簡便な会計処理】

|                 | 当第1四半期連結会計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年6月30日)                                |
|-----------------|--|
| 棚卸資産の評価方法       | 当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し前連結会計年度末に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。 |
| 固定資産の減価償却費の算定方法 | 定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。                    |

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第1四半期連結会計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

| 当第1四半期連結会計期間末<br>(平成22年6月30日)   | 前連結会計年度末<br>(平成22年3月31日) |      |          |        |   |     |      |          |        |
|---|--------------------------|------|----------|--------|---|-----|------|----------|--------|
| <p>※1. 損失が見込まれる受注制作のソフトウェアに係る仕掛品は、これに対応する受注損失引当金1,630百万円を相殺表示しております。</p> <p>※2. 有形固定資産の減価償却累計額は、16,029百万円であります。</p> <p>3. 保証債務<br/>従業員の伊藤忠グループ連合共済会住宅融資制度による金融機関からの借入に対する保証</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; border-bottom: 1px solid black;">保証先</td> <td style="text-align: center; border-bottom: 1px solid black;">保証金額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">従業員(57名)</td> <td style="text-align: center;">260百万円</td> </tr> </table> | 保証先                      | 保証金額 | 従業員(57名) | 260百万円 | <p>※1. 損失が見込まれる受注制作のソフトウェアに係る仕掛品は、これに対応する受注損失引当金1,477百万円を相殺表示しております。</p> <p>※2. 有形固定資産の減価償却累計額は、14,553百万円であります。</p> <p>3. 保証債務<br/>従業員の伊藤忠グループ連合共済会住宅融資制度による金融機関からの借入に対する保証</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; border-bottom: 1px solid black;">保証先</td> <td style="text-align: center; border-bottom: 1px solid black;">保証金額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">従業員(58名)</td> <td style="text-align: center;">265百万円</td> </tr> </table> | 保証先 | 保証金額 | 従業員(58名) | 265百万円 |
| 保証先   | 保証金額                     |      |          |        |   |     |      |          |        |
| 従業員(57名)  | 260百万円                   |      |          |        |   |     |      |          |        |
| 保証先   | 保証金額                     |      |          |        |   |     |      |          |        |
| 従業員(58名)  | 265百万円                   |      |          |        |   |     |      |          |        |

(四半期連結損益計算書関係)

| 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成21年4月1日<br>至平成21年6月30日)   | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年6月30日) |          |          |       |        |     |         |       |       |     |   |          |          |          |       |        |     |         |       |       |     |
|---|---|----------|----------|-------|--------|-----|---------|-------|-------|-----|---|----------|----------|----------|-------|--------|-----|---------|-------|-------|-----|
| <p>※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">給料手当及び賞与</td> <td style="text-align: right;">5,129百万円</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">1,156</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td style="text-align: right;">480</td> </tr> <tr> <td>委託社員受入費</td> <td style="text-align: right;">1,596</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td style="text-align: right;">584</td> </tr> </table> | 給料手当及び賞与                                    | 5,129百万円 | 賞与引当金繰入額 | 1,156 | 退職給付費用 | 480 | 委託社員受入費 | 1,596 | 減価償却費 | 584 | <p>※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">給料手当及び賞与</td> <td style="text-align: right;">5,138百万円</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">1,127</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td style="text-align: right;">486</td> </tr> <tr> <td>委託社員受入費</td> <td style="text-align: right;">1,412</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td style="text-align: right;">582</td> </tr> </table> | 給料手当及び賞与 | 5,138百万円 | 賞与引当金繰入額 | 1,127 | 退職給付費用 | 486 | 委託社員受入費 | 1,412 | 減価償却費 | 582 |
| 給料手当及び賞与  | 5,129百万円                                    |          |          |       |        |     |         |       |       |     |   |          |          |          |       |        |     |         |       |       |     |
| 賞与引当金繰入額  | 1,156                                       |          |          |       |        |     |         |       |       |     |   |          |          |          |       |        |     |         |       |       |     |
| 退職給付費用  | 480   |          |          |       |        |     |         |       |       |     |   |          |          |          |       |        |     |         |       |       |     |
| 委託社員受入費   | 1,596                                       |          |          |       |        |     |         |       |       |     |   |          |          |          |       |        |     |         |       |       |     |
| 減価償却費   | 584   |          |          |       |        |     |         |       |       |     |   |          |          |          |       |        |     |         |       |       |     |
| 給料手当及び賞与  | 5,138百万円                                    |          |          |       |        |     |         |       |       |     |   |          |          |          |       |        |     |         |       |       |     |
| 賞与引当金繰入額  | 1,127                                       |          |          |       |        |     |         |       |       |     |   |          |          |          |       |        |     |         |       |       |     |
| 退職給付費用  | 486   |          |          |       |        |     |         |       |       |     |   |          |          |          |       |        |     |         |       |       |     |
| 委託社員受入費   | 1,412                                       |          |          |       |        |     |         |       |       |     |   |          |          |          |       |        |     |         |       |       |     |
| 減価償却費   | 582   |          |          |       |        |     |         |       |       |     |   |          |          |          |       |        |     |         |       |       |     |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成21年4月1日<br>至平成21年6月30日)  | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年6月30日) |           |                            |        |                  |        |           |           |  |          |           |                            |        |                  |      |           |           |
|--|---|-----------|----------------------------|--------|------------------|--------|-----------|-----------|--|----------|-----------|----------------------------|--------|------------------|------|-----------|-----------|
| <p>※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係<br/>(平成21年6月30日)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">44,357百万円</td> </tr> <tr> <td>取得日から概ね3ヶ月以内に償還期限の到来する有価証券</td> <td style="text-align: right;">21,993</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△2,200</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">64,150百万円</td> </tr> </table> | 現金及び預金勘定                                    | 44,357百万円 | 取得日から概ね3ヶ月以内に償還期限の到来する有価証券 | 21,993 | 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 | △2,200 | 現金及び現金同等物 | 64,150百万円 | <p>※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係<br/>(平成22年6月30日)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">29,061百万円</td> </tr> <tr> <td>取得日から概ね3ヶ月以内に償還期限の到来する有価証券</td> <td style="text-align: right;">36,997</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△128</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">65,930百万円</td> </tr> </table> | 現金及び預金勘定 | 29,061百万円 | 取得日から概ね3ヶ月以内に償還期限の到来する有価証券 | 36,997 | 預入期間が3ヶ月を超える定期預金 | △128 | 現金及び現金同等物 | 65,930百万円 |
| 現金及び預金勘定   | 44,357百万円                                   |           |                            |        |                  |        |           |           |  |          |           |                            |        |                  |      |           |           |
| 取得日から概ね3ヶ月以内に償還期限の到来する有価証券   | 21,993                                      |           |                            |        |                  |        |           |           |  |          |           |                            |        |                  |      |           |           |
| 預入期間が3ヶ月を超える定期預金   | △2,200                                      |           |                            |        |                  |        |           |           |  |          |           |                            |        |                  |      |           |           |
| 現金及び現金同等物  | 64,150百万円                                   |           |                            |        |                  |        |           |           |  |          |           |                            |        |                  |      |           |           |
| 現金及び預金勘定   | 29,061百万円                                   |           |                            |        |                  |        |           |           |  |          |           |                            |        |                  |      |           |           |
| 取得日から概ね3ヶ月以内に償還期限の到来する有価証券   | 36,997                                      |           |                            |        |                  |        |           |           |  |          |           |                            |        |                  |      |           |           |
| 預入期間が3ヶ月を超える定期預金   | △128  |           |                            |        |                  |        |           |           |  |          |           |                            |        |                  |      |           |           |
| 現金及び現金同等物  | 65,930百万円                                   |           |                            |        |                  |        |           |           |  |          |           |                            |        |                  |      |           |           |

(株主資本等関係)

当第1四半期連結会計期間末(平成22年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 発行済株式に関する事項

| 株式の種類   | 当第1四半期連結会計期間末 |
|---------|---------------|
| 普通株式(株) | 64,500,000    |

2. 自己株式に関する事項

| 株式の種類   | 当第1四半期連結会計期間末 |
|---------|---------------|
| 普通株式(株) | 470,481       |

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| (決議)                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成22年6月22日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 2,881           | 45.00           | 平成22年3月31日 | 平成22年6月23日 | 利益剰余金 |

(2) 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間末後となるもの  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

|                           | システム事業<br>(百万円) | サポート事業<br>(百万円) | 計<br>(百万円) | 消去又は全社<br>(百万円) | 連結<br>(百万円) |
|---------------------------|-----------------|-----------------|------------|-----------------|-------------|
| 売上高                       |                 |                 |            |                 |             |
| (1) 外部顧客に対する売上高           | 41,925          | 17,765          | 59,691     | —               | 59,691      |
| (2) セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | 150             | 3,823           | 3,973      | (3,973)         | —           |
| 計                         | 42,075          | 21,589          | 63,665     | (3,973)         | 59,691      |
| 営業利益(損失:△)                | △1,225          | 5,157           | 3,932      | (3,002)         | 929         |

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、当社グループのユーザに対するサービスの種類、性質、業務形態等の類似性により区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品・サービス

| 事業区分   | 主要製品・サービス  |
|--------|--|
| システム事業 | 情報システム及びネットワークの提案・設計・構築、受託ソフトウェアの開発、ソフトウェアの保守サービス等 |
| サポート事業 | システムの保守・運用サービス、データセンターサービス等                        |

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

海外売上高の合計が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

## 【セグメント情報】

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号)を適用しております。

### 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、機能別に「ソリューションビジネスセグメント」及び「サービスビジネスセグメント」の2つで構成されております。

「ソリューションビジネスセグメント」は、多様な顧客に対して、コンサルティングからシステム設計・構築、保守・運用サービスまでの総合的なSI提案・販売活動を展開しております。

「サービスビジネスセグメント」は、データセンター、保守運用を中心としたサービスビジネスにおける調達、及びソリューションビジネスセグメント組織との協同提案等を行っております。

以下に報告されているセグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

### 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

(単位：百万円)

|                       | 報告セグメント                  |                       |        | 調整額<br>(注1) | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注2) |
|-----------------------|--------------------------|-----------------------|--------|-------------|-------------------------------|
|                       | ソリューション<br>ビジネス<br>セグメント | サービス<br>ビジネス<br>セグメント | 計      |             |                               |
| 売上高                   |                          |                       |        |             |                               |
| 外部顧客への売上高             | 53,679                   | 2,606                 | 56,286 | —           | 56,286                        |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | 126                      | 9,521                 | 9,647  | △9,647      | —                             |
| 計                     | 53,805                   | 12,128                | 65,934 | △9,647      | 56,286                        |
| セグメント利益               | 1,939                    | 2,301                 | 4,241  | △3,840      | 400                           |

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,840百万円には、主に全社費用△4,170百万円、セグメント間取引消去370百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。



(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

| 当第1四半期連結会計期間末<br>(平成22年6月30日) | 前連結会計年度末<br>(平成22年3月31日) |
|-------------------------------|--------------------------|
| 1株当たり純資産額 2,365円30銭           | 1株当たり純資産額 2,415円65銭      |

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|  | 当第1四半期連結会計期間末<br>(平成22年6月30日) | 前連結会計年度末<br>(平成22年3月31日) |
|--|-------------------------------|--------------------------|
| 純資産の部の合計額(百万円)                                   | 151,835                       | 155,118                  |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)                           | 386                           | 445                      |
| (うち少数株主持分)                                       | (386)                         | (445)                    |
| 普通株式に係る四半期連結会計期間末(連結会計年度末)の純資産額(百万円)             | 151,448                       | 154,673                  |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた四半期連結会計期間末(連結会計年度末)の普通株式の数(千株) | 64,029                        | 64,029                   |

2. 1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失

| 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成21年4月1日<br>至平成21年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年6月30日) |
|---|---|
| 1株当たり四半期純利益 5円52銭                           | 1株当たり四半期純損失(△) △6円65銭                       |

(注) 1. 前第1四半期連結累計期間における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、また、当第1四半期連結累計期間における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、かつ潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                               | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成21年4月1日<br>至平成21年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成22年4月1日<br>至平成22年6月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△)(百万円)        | 353   | △425  |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円)             | —   | —   |
| 普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失(△)(百万円) | 353   | △425  |
| 普通株式の期中平均株式数(千株)              | 64,029                                      | 64,029                                      |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

# 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年8月10日

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 宮坂泰行 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 羽鳥良彰 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている伊藤忠テクノソリューションズ株式会社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社及び連結子会社の平成21年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

## 追記情報

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されているとおり、会社は当第1四半期連結会計期間から「工事契約に関する会計基準」及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」が適用されることとなるため、この会計基準により四半期連結財務諸表を作成している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれておりません。

# 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年8月6日

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社  
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 宮坂泰行 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 惣田一弘 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている伊藤忠テクノソリューションズ株式会社の平成22年4月1日から平成23年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間(平成22年4月1日から平成22年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成22年4月1日から平成22年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社及び連結子会社の平成22年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

## 追記情報

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されているとおり、会社は当第1四半期連結会計期間から「資産除去債務に関する会計基準」及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」が適用されることとなるため、この会計基準により四半期連結財務諸表を作成している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

## 【表紙】

|                |  |
|----------------|--|
| 【提出書類】         | 確認書  |
| 【根拠条文】         | 金融商品取引法第24条の4の8第1項   |
| 【提出先】          | 関東財務局長   |
| 【提出日】          | 平成22年8月12日   |
| 【会社名】          | 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社   |
| 【英訳名】          | ITOCHU Techno-Solutions Corporation  |
| 【代表者の役職氏名】     | 代表取締役社長 奥田 陽一  |
| 【最高財務責任者の役職氏名】 | 該当事項はありません。  |
| 【本店の所在の場所】     | 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号  |
| 【縦覧に供する場所】     | 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 大阪支店<br>(大阪市淀川区宮原三丁目4番30号)<br>伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 名古屋支店<br>(名古屋市中区錦一丁目5番11号)<br>株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

## 1 【四半期報告書の記載内容の適正性に関する事項】

当社代表取締役社長奥田 陽一は、当社の第32期第1四半期(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)の四半期報告書の記載内容が金融商品取引法令に基づき適正に記載されていることを確認いたしました。

## 2 【特記事項】

特記すべき事項はありません。

